

平成 29 年 5 月 18 日

エクシーガのリコールについて

平成 29 年 5 月 18 日、株式会社SUBARUより、国土交通省にエクシーガのリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	4036	リコール開始日	平成29年5月18日
不具合の部位(部品名)	ルーフレール フロントカバー		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ルーフレールにおいて、フロントカバー取付け部の設定が不適切なため、ルーフレールを車体に組付ける際に、フロントカバーの固定爪の一部が損傷することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、固定爪の損傷が拡大してガタが発生し、最悪の場合、走行中にフロントカバーが脱落し、他の交通の妨げになるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、ルーフレールのフロントレグを対策品に交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	DBA-YAM	「エクシーガ」	YAM-017001 ~ YAM-022229 平成27年4月8日 ~ 平成28年5月13日	5,227	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成27年4月8日 ~ 平成28年5月13日	(計5,227台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。